

2011年度

科目名	社会保障政策A				
担当教員	寺村 茂				
配当	人社3		コード	24073	
開期	前期	講時	火曜日4限	単位数	2
授業テーマ	急速に進む少子高齢化社会における社会保障のあり方				
目的と概要	少子高齢化による若年人口の減少や高齢者の増加、借金が国・自治体合わせて900兆円になろうとする状況の下で、増加する一方の社会保障費の負担を誰が担うのか。我が国今日の最大の課題である。そこでは、生活自己責任に基づく個人負担とともに、同一世代間の負担のあり方、異世代間の負担のあり方、国と自治体の負担のあり方、自治体間の負担のあり方、企業負担のあり方といったさまざまな角度からの検討を要する。本講では、このような観点に基づき、先ず我が国社会の現状を考察し、その後社会保障制度の基礎的なしくみを学びます。				
成績評価法	テストの成績(35%)に、レポート(35%)、平常点(30%)を加味して総合評価します。				
テキスト	(図説)これからはじめる社会保障/植村尚史/日本加除出版				
参考書	保険と年金の動向(2010年)(厚生指標、臨時増刊)/厚生統計協会				
履修に当たっての注意・助言/準備学習	日頃から社会保障制度に関心をもって新聞、テレビ等の報道に接すること。講義ではその時々話題も取り上げます。 講義の終わりに次回講義のテーマを指示します。それについて、教科書の該当箇所を一読しておくこと。				
講義計画					
第1回	福祉の意味	今日的福祉国家観 福祉と社会福祉は違う			
第2回	社会保障概念	社会保障とは 社会福祉とは			
第3回	我が国社会の現状	急速な少子高齢化・人口減少社会 経済状況の変化			
第4回	我が国社会保障のしくみ	社会保険と公的扶助			
第5回	我が国社会保障制度の変遷	社会保障制度は経済の発展と大いに関係がある			
第6回	社会保障のグローバル化	人も企業も国境に関係なく移動する時代の社会保障 外国人と社会保障			
第7回	年金保険のしくみ	私たちはどの年金制度に加入するのか			
第8回	国民年金	基礎年金の考え方			
第9回	厚生年金保険	被用者の加入する厚生年金のしくみ 基礎年金との関係			
第10回	医療保険のしくみ	私たちはどの医療保険に加入しているのか 労働災害と医療保険			
第11回	健康保険	職域保険としての健康保険のしくみ			
第12回	国民健康保険	地域保険としての国民健康保険のしくみ			
第13回	医療保険の担い手	保険医療の担当者 保険医療の方法 報酬の決め方			
第14回	高齢者の医療	負担が大きい高齢者医療 後期高齢者医療のあり方			
第15回	介護保険	家族の介護機能の衰退と介護保険			